

事務事業評価表

1. 基本事項

作成日 令和04年01月25日(火)

事務事業		道の駅管理事業		担当課	商工振興課	担当係	観光物産係	管理番号	3734	
第2次総合計画				事業区分	■ 自治事務	<input type="checkbox"/> 法定受託事務	対象拡大 サービス拡充	有 <input type="checkbox"/>	有 <input type="checkbox"/>	
	行計画分野別名	大項目	200003	活力とにぎわいにあふれるまち（産業振興）	根拠法令 個別計画等	深谷市ふるさと物産センター条例 深谷市地域物産館アルエット条例 深谷市物産館条例 深谷市農産物直売所条例				
		中項目	200002	雇用とにぎわいを生み出すまちづくり						
	小項目	200002	観光資源の整備と活用							
事業概要		市内に3か所ある道の駅（おかべ・はなぞの・かわもと）の施設管理や地域産品等の販売を行うことで、地域産品のPRのほか、地域活性化の一端を担い、市の玄関口として立寄型観光の振興を図ることを目的とする事業である。 なお、道の駅おかべ・はなぞのの2施設については、指定管理者に管理運営を委託している。								
目的 ※何のために		立寄型観光の振興を図るため。								
対象 ※誰・何を対象に		道の駅施設、指定管理者、市内外利用者、地権者								
手段 ※どのように		深谷市物産館管理、岡部ふるさと物産センター指定管理、花園地域物産館アルエット指定管理、道の駅（おかべ・はなぞの）駐車場の管理								
成果 ※何を求めるか		施設を効率的に運営することができ、多くの集客が見込める。								
執行体制		■ 市職員 ■ 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 ■ 指定管理 <input type="checkbox"/> 市民ボランティア <input type="checkbox"/> NPO 民間団体 <input type="checkbox"/> その他（ ）								
事務事業を構成する 予算事業		会計区分	款	項	目	細事業名		前年度決算額（円）		
		一般会計	07 商工費	01 商工費	03 道の駅管理費	道の駅管理事業		52,903,013		
			00	00	00			0		
			00	00	00			0		
			00	00	00			0		
			00	00	00			0		
本事業の 主な業務		・ 深谷市物産館の管理運営					・			
		・ 岡部ふるさと物産センター指定管理					・			
		・ 花園地域物産館アルエット指定管理					・			
		・ 花園地域物産館アルエット北側駐車場の土地の借り上げ					・			
		・					・			
		・					・			

2. 事業費（投入コスト）

単位：円

区 分		平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
年度別計画		道の駅おかべ・はなぞの指定管理	道の駅おかべ・はなぞの指定管理	道の駅おかべ・はなぞの指定管理	道の駅おかべ・はなぞの指定管理	道の駅おかべ・はなぞの指定管理	道の駅おかべ・はなぞの指定管理
		道の駅かわもと直営	道の駅かわもと直営	道の駅かわもと直営	道の駅かわもと直営	道の駅かわもと直営	道の駅かわもと直営
				指定管理者の選定		埼玉県ブロック事務局業務	埼玉県ブロック事務局業務
事業費	予算（現額）	39,626,000	40,295,000	55,554,000	54,246,000	47,539,000	68,546,000
	決算額	38,786,645	39,747,804	49,327,383	52,903,013	0	0
	財源内訳	国支出金	0	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		他特定財源	38,786,645	39,747,804	43,117,791	43,619,000	43,619,000
人件費	一般財源	0	0	0	9,785,222	3,920,000	24,927,000
	従事職員数(人)	1.00	1.20	0.80	0.95	0.52	0.90
	人件費相当試算 ※1	7,779,000	9,338,400	6,484,000	7,729,200	4,230,720	7,322,400
(総事業費試算)		46,565,645	49,086,204	55,811,383	60,632,213	51,769,720	75,868,400

※1 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

事務事業評価表

3. 評価指標

グラフ表示	区分	指標名	目標値 実績値	単位	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標なし
		年度別目標値の設定根拠									
		実績値の出所・算出式									
■	活動指標 1	道の駅指定管理料	目標値 実績値	万円	0.00 2,779.00	2,779.00 2,761.00	4,123.00 3,776.88	4,123.00 4,156.00	4,123.00 0.00	4,123.00 0.00	□
		年度別目標値の設定根拠		平成 2 9 年度実績に深谷ベース分の管理費と道の駅おかべ分の修繕費を上乗せした目標値							
		道の駅指定管理料									
■	成果指標 1	道の駅入込客数	目標値 実績値	千人	0.00 960.00	936.40 1,114.30	936.40 1,127.41	936.40 1,013.16	936.40 0.00	936.40 0.00	□
		年度別目標値の設定根拠		平成 2 5 ～ 2 9 年度の平均値を目標値として設定した。							
		レジ通過人数等									
□	成果指標 2	施設管理不備による 事故発生件数	目標値 実績値	件	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	□
		年度別目標値の設定根拠		管理の瑕疵による事故発生0を目標とした。							
		業務安定システム事務処理対応表									
□			目標値 実績値		0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	□
		年度別目標値の設定根拠									
□			目標値 実績値		0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	□
		年度別目標値の設定根拠									
□			目標値 実績値		0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	0.00 0.00	□
		年度別目標値の設定根拠									

4. 観点別評価 (A: 目標値どおり (以上) B: ほぼ目標値どおり C: 目標未達成 - : 目標値の設定がないもの)

活動 (意図した活動を行っているか)	B	目標が設定できないものは、活動指標の数値の推移を説明 道の駅おかべ及び道の駅はなぞについては、新型コロナウイルスの影響により、入込客数が減少したものの、道の駅おかべは、渋沢栄一翁関連施設との連携、道の駅はなぞのは、昨年度移転した深谷ベースの有効活用など、深谷市の玄関口としての魅力を発信できた。
成果 (意図した成果が上がっているか)	B	目標が設定できないものは、成果指標の数値の推移を説明 新型コロナウイルスの影響により、道の駅おかべ及びはなぞの入込客数は前年より約9万人減であった。道の駅おかべについては、入込客数は減少したものの、売上げは対前年比で2%の増加であった。指定管理者による積極的な各種イベント開催により、入込客数は目標値を上回っている。
効率性 (効率的に事務を行っているか)		目標が設定できないものは、効率指標の数値の推移を説明
評価者		観光物産係 小林 等

5. 前年度改善改革プラン達成状況

前年度 改善・改革案	道の駅はなぞの改修工事については、指定管理料に修繕費を計上し、令和2年度より3箇年で実施していく。
達成状況 及び その効果	道の駅はなぞのアルエットについては、2階の居室面積が200㎡を超えているため、令和2年度中に外階段を設置する必要があることから、指定管理料に修繕費を計上し、指定管理者側で実施した。

事務事業評価表

6. 所属長評価（今後の方向性）

事務事業	道の駅管理事業	担当課	商工振興課	担当係	観光物産係	管理番号	3734
<div>■ ① 現状のまま継続</div> <div>□ ② 見直して継続</div> <div>□ ③ 拡充・重点化（コスト投入）</div> <div>□ ④ 目的達成による終了</div> <div>□ ⑤ 廃止を検討</div> <div>□ 委託化等の検討</div> <div>□ 成果向上のための改善</div> <div>□ 効率化のための改善</div> <div>□ 事業規模の縮小</div> <div>□ 他の事務事業と統合</div>			評価の内容説明				
上記を実施するための具体的な取り組み内容は？			評価者 商工振興課長 岩田 展雄				

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、道の駅おかべ及びはなぞのの入込客数は前年より減少した。
道の駅はなぞのの改修工事については、機能維持のための修繕を行っていく。計画的に実施し、施設の魅力アップにつなげたい。併せて指定管理者によるソフト事業など、入込客数がアップする取り組みを促していく。

7. 改善改革プランと今後の課題

改善・改革案	道の駅はなぞのの改修工事については、令和2年度より3箇年で実施していく。令和2年度は外階段を設置した。令和3年度及び令和4年度は、効率性やコスト面からこの改修工事を指定管理料に計上し、実施していく。テナント店と十分に調整を行い、できるかぎり休業期間が短くなるように工事を実施していく。
--------	--

8. 今後の課題（年度別計画等により実施する取り組み等）

今後の課題	道の駅おかべの老朽化に伴う修繕（トイレ、電気設備、浄化槽設備）については、指定管理料に修繕費を計上し、指定管理者側で実施していく。
-------	---

9. 評価指標グラフ

